

## 健診当日の体調と検査

風邪などで体調不良の方	症状により受けられない検査があることもあります。 例) 咳が激しい: 内視鏡/レントゲン/肺機能などができない若しくは正しく検査が行えない また、長時間の絶食などにより体調の悪化も懸念されます。	日程変更をおすすめします。
インフルエンザなど他の方への感染の可能性がある場合		日程変更して下さい。
胃カメラ	胃カメラは身体的な侵襲が大きい検査です。 ドック当日、カメラ前の <b>血圧が180/100mmHg以上</b> の方 ドック当日の心電図で <b>異常な不整脈</b> を認めた方	安全面を考慮し医師の判断にて中止のお願いをすることがあります。 ※降圧剤を内服中の方は当日朝6時までの服用か朝のお薬の持参をお願いします。
大腸検査 (1泊2日コース ダイヤモンドコース)	大腸検査は身体的な侵襲が大きい検査です。 ドック1日目、2日目の <b>血圧が180/100mmHg以上</b> の方 ドック1日目の心電図で <b>異常な不整脈</b> を認めた方	安全面を考慮し医師の判断にて中止のお願いをすることがあります。 ドック1日目にドック担当医とご相談していただきます。 ※降圧剤を内服中の方は当日朝6時までの服用か朝のお薬の持参をお願いします。またホテル泊の方は2日目昼食後までのお薬も持参して下さい。
	<b>頑固な便秘</b> の方	検査前の下剤で腸がきれいにならない場合は、浣腸をすることがあります。それでも便が残っていれば検査ができない可能性があります。 ※数日前より食事に注意したり下剤を使用し便通を整えておいて下さい。 食物繊維(野菜、キノコ、豆類、海藻など)・脂肪分の多いもの・小さな種のある果物などは避けて下さい。
胃透視	受診日までの <b>数日排便がない方</b>	検査後、バリウムが排泄されず、腹痛・嘔吐を起こす可能性があります。 安全面を考慮し中止をお願いする可能性があります。 ※市販の下剤でも結構なので事前に便通のコントロールをお願いします。
糖負荷試験(Aコース)	既に糖尿病で <b>治療中</b> の方 ドック当日の <b>空腹時血糖が126mg/dL以上</b> かつ <b>HbA1Cが6.5%以上</b> の方 <b>幽門輪(胃の下側)を含む胃切除術</b> をされた方	安全面を考慮し中止をお願いします。

当日、**コース内に含まれている検査**をお受け頂けない場合、**後日への振り替えや該当検査の返金**はございません。

オプション検査として追加されている場合は、オプション料金はいただきません。

※生理中の方は検便と婦人科については別途の扱いとなります。(Q&A 女性の受診についてをご参照下さい)